

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2025年 7月28日
研究終了日	2027年12月31日 まで
研究の名称	泌尿器癌の病理標本を用いた深層学習による予後予測モデルの確立
研究対象	泌尿器科でがんと診断され生検や手術を受け、「尿路性器癌に対する新たな診断マーカー・治療標的分子の探索に関する研究」に参加され、同意取得時の年齢が20歳以上である患者さん。
対象材料	病理材料 診療記録
対象期間	2020年1月1日 ~ 2025年6月30日
研究の目的意義	転移を有する前立腺癌や去勢抵抗性癌に対しては、従来のホルモン療法に加えて、新規抗アンドロゲン剤や化学療法などの新規薬物による治療が行われるようになりました。また、腎癌や尿路上皮癌では分子標的薬、化学療法に加えて免疫療法による治療が行われています。がんに対する治療選択枝が多岐にわたるなか、個々の患者さんに最適な治療法を選択できる方法が求められています。この研究では、がんの病理標本を人工知能に深層学習させることでがんの治療法に対する予後を予測する手法を確立することを目的としています。
方法	泌尿器科でがんの生検や手術をうける患者さんに対して、診断で用いた病理標本を提供いただくご協力をお願いしています。いただいた病理標本をデータへ変換し、人工知能に深層学習させて解析を行います。
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、個人情報は、電子カルテ内のみで安全に管理しており、個人情報が外部に流出することはありません。研究結果から個人が特定されることもありません。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院 泌尿器科 三宅 修 TEL06-6843-0101